

公立大学法人 首都大学東京

第二期中期目標期間（平成23年度～平成28年度）業務実績評価（案）＜概要＞

項目別評価＜評価結果(4段階)＞

評定(評語)	中期目標 期間評価	H28	H27	H26	H25	H24	H23
1(目標の達成状況が極めて良好)	11	8	4	7	3	5	6
2(目標の達成状況が良好)	41	38	43	40	45	45	44
3(目標の達成状況がやや不十分)	0	0	0	1	0	0	1
4(組織・業務等見直しが必要)	0	0	0	0	0	0	0
項目数計	52	46	47	48	48	50	51
(年度計画なし)	-	(6)	(5)	(4)	(4)	(2)	(1)

全体評価

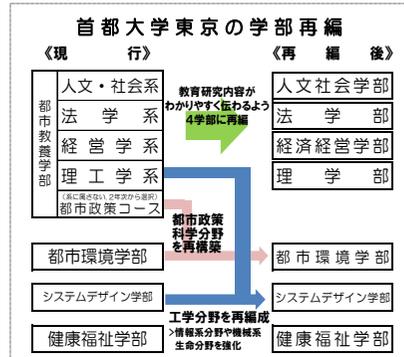
「中期計画を着実に実行に移して確かな成果を挙げ、中期目標を達成したと評価」

- 国際化等の重点的に取り組むべき課題を明確にして、社会の変化に的確かつ着実に対応
- 人材の育成・輩出と卓越した研究の推進を目指し、それぞれの特徴を生かして必要な改革を実施

主な業務実績・評価

【 首都大学東京 】

- 教育研究組織の再編成
⇒教育研究資源の集約・先端分野の強化を更に進めるため、学部・学科構成の再編成を決定し、平成30年度に向けて着実に準備
- 選択と集中による研究分野の支援等
⇒学長裁量枠を活用した研究資源の戦略的な配分
⇒国際的研究拠点を目指すセンターを設置
(H24年度4拠点⇒H28年度17拠点)
- 国際性豊かな人材を育成
⇒海外プロモーション活動などにより、受入・派遣留学生数が増加



受入・派遣留学生数		
	28年度	23年度
受入	502	321
派遣	211	44

(単位：人)

【 産業技術大学院大学 】

- 高度専門職業人の育成を推進
⇒両専攻横断型の「事業アーキテクトコース」を設置し、起業や新規事業の立上げを行う人材を輩出



【 東京都立産業技術高等専門学校 】

- 実践的な職業教育プログラムを導入
⇒産業界のニーズを踏まえて、「情報セキュリティ技術者育成プログラム」及び「航空技術者育成プログラム」を新たに開始



情報セキュリティ技術者
(実践的なサイバーレンジ演習)



航空技術者
(基本技術等の実習)

【 法人の業務運営等 】

- 2大学1高専体制での改革の本格化
⇒各大学及び高専の特性に合わせた教員人事制度の実施により有為な人材を確保、国際化への対応、研究支援体制の強化、エコキャンパス・グリーンキャンパス化の推進

第三期中期目標・中期計画の達成に向けた主な課題及び要望

- 第三期中期目標期間には、18歳人口が日本全体で減少に転じることが予想される中、2大学1高専がそれぞれの課題に応じた取組を通じて認知度向上を図り、意欲ある学生、有為な教員及び職員の確保に向けて、スピード感をもって対応していく必要がある。